

平成 20 年度第 10 回（1 月）理事会議事録

- ◇ 日 時：平成 21 年 1 月 8 日（木）午後 6 時 35 分～8 時 15 分
- ◇ 会 場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者：今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、出野
山田、宮野、酒井、栗本、小宮山、東野、村上、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者：高橋、山西
- ◇ 議 長：今井

【 討議内容 】

I. 行動報告（12 月分）

別紙参照

II. 経過報告

1. 日臨技

特になし

2. 近臨技

- ・ 2 月 28 日に近臨技理事会と地区連絡会議が開催される。
- ・ 4 月 4 日に病院年金会館にて近畿医療フォーラムの公開講座が開催される。

3. 公益法人移行委員会

開催なし

4. 事務局

〈総務部〉12 月 17 日に部会を開催した。

- ・ 「年輪 V」の作成について検討および作成状況の確認をした。
- ・ 大臨技後援・共催規程の今後の方針について討議した。
- ・ 賛助会員の広告の取り扱いについて検討した。

〈広報〉

- ・ 大臨技ニュース 12 月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉12 月 17 日に部会を開催した。

- ・ 11 月度収支決算書を作成し、詳細の確認を行った。
- ・ 日臨技へ 11 月分会費の送金を行った。

〈渉外部〉12 月 16 日に部会を開催した。

- ・ 合同フォーラムの運営および合同会議の報告をした。
- ・ 手話講演会の運営について打合せをした。

平成 21 年 2 月 7 日 講師：多田京子 日臨技共催公益目的事業申請

- ・ 献血活動について打合せをした。

平成 21 年 2 月 14 日を 30 回記念として企画案を検討する。日臨技共催公益目的事業申請

- ・ 来年度事業計画について話し合った。

5. 事業局

〈情報組織部〉12 月 18 日に部会を開催した。

- ・ 来年度事業計画について、チーム医療を含め内容を再検討した。
- ・ 12月までの反省会をおこなった。

〈地区事業部〉12月18日に部会を開催した。

- ・ 施設連絡者会を3月21日（土）に関して話し合った。
- ・ マタニティカーニバルについて話し合った。

〈学術部〉

部会なし

Ⅲ. 他、報告

1. 大放技・大臨技合同フォーラムの進捗状況報告（清水理事）
 - ・ 平成21年1月17日（土）大阪市立中央青年センターで開催する。
大放技の松本会長が欠席のため、牧島副会長が代行する。
 - ・ 1月10日（土）に清水理事、高橋理事および大放技の藤田理事が会場の見学に行き、運営についての最終確認および会場設営の段取りを決める。
 - ・ 設営参加者は12：30に会場に集合する。
2. ICLSについて（高田常務理事）
 - ・ 11月30日に大阪府済生会中津看護専門学校で中津病院と共催で開催した。
大臨技参加者は定員を超え12名（当日1名欠席）となり、見学者を含め24名で行った。
 - ・ 内容は、AEDの使用法、呼吸圧迫の心臓マッサージ法の研修を行った。医療関係者として救急処置を理解する上で必要な知識を得るための研修であった。
 - ・ ICLSコース開催には参加人数に対し倍の編成人員が必要とされるが、今後の継続には編成人員の確保および運営に関わる担当理事を置くことが必要である。
 - ・ 担当理事については、引き続き来年度も、高田常務理事が選任された。
 - ・ 今後は、理事会において開催前から経過報告を事前に行うこととした。
3. 選挙管理委員の補充について（今井会長）
 - ・ 吉岡選挙管理委員長の後任は推薦基準に沿って、元大臨技役員経験者である田中建一氏（市立松原病院）を推薦、理事会で承認された。公文書にて正式にお願いすることとした。
 - ・ 今後、選挙管理委員会を開催し、委員長を互選で決定する。
4. その他
 - ・ 日臨技功労賞推薦について（今井会長）
朝山均氏に了解を得、資料を作成して日臨技に送付した。
 - ・ 岩手・宮城内陸地震の義援金のお礼状が、担当技師会より届いた。

Ⅳ. 議 題

1. 教育施設卒業生への大臨技感謝状について（今井会長）
 - ・ 各教育施設から卒業の際に会長賞を出して欲しいという要望を受け、当会より各校選考の卒業生1名（計3名）に会長賞を授与することとした。
 - ・ 会長賞として賞状盾を授与することとした。
2. 次年度事業計画の事業縮小について（荒木会計部長）
 - ・ 各部から提出された次年度予算案より考慮し、次年度予算については、従来の「大臨技フォーラム」の予算を削除し、その削除した予算を「マタニティカーニバル」の予算に当てることとした。

- 日臨技共催公益事業に該当する事業は、日臨技からの補助金を利用する目的で、日臨技に申請して行く。
3. 大臨技事務所の移転について（運天副会長）
- 当会对し、大阪府医師会協同組合より自ビル（新築）事務所への移転打診があり、当会の対応を検討した。
 - この件に関し資料を基に、当該事務所の場所・条件（セキュリティ・収容人員(スクール形式で約 250 名)・24 時間使用可能等)、引越し費用等の説明があった。
 - 後日、日時を決めて役員の見学を実施することとした。
 - 移転の有無についての決議は、大臨技定款の変更も伴うため早急に決議する必要がある。このため移転の有無についての決議は役員メーリングリストにて行うこととした。
4. 3 月 21 日（予算総会）、決算総会について（吉本常務理事）
- 来年度より第 1 回定期総会の開催日を、運営上の都合により、従来の第四水曜日から第四木曜日に変更することとした。
 - 平成 20 年度第 2 回定期総会および平成 21 年度第 1 回定期総会の議長候補者、議事運営委員候補者、議事録署名人候補者を、2 月 6 日までに担当部長より吉本常務理事へメールにより連絡することとした。
 - 平成 20 年度第 2 回定期総会の会場（大阪府病院年金会館予定）については、1 月 24 日までに決定する。
 - 上記（3）事務所移転が決定後は、平成 20 年度第 2 回定期総会の議案に「大臨技定款変更の件」を加える。
 - 今回の委任状の返送締切り日を、従来より早め 2 月 19 日必着とし、締め切り後、出席者数および委任状数合わせて全会員数の 3/4 以上となるよう、各種勉強会・研修会での啓発および直接会員へ電話での依頼等により対応することとした。
5. その他
- 感謝状表彰について
 - 平成 20 年度第 2 回定期総会における感謝状表彰対象者の推薦を、規程の推薦状を使用し、1 月 30 日までに、運天副会長へメール送信することとした。
 - 対象者は、2 月の理事会終了後に表彰委員会を開催し決定する。
 - 小島三郎賞の候補者として、昨年に引き続き宮野理事を推薦することとした。
 - 大臨技献血キャンペーン日程と輸血部会の日程が、今後重複しないよう注意を願う。
 - 3 月号大臨技ニュースに掲載するため、該当役員は、次年度事業案を山田理事にメールにて送信することとした。